

戦争法（安保関連法）廃止法案 5 野党共同で 19 日にも提出！

民主党、日本共産党、維新の党、社会民主党、生活の党と山本太郎となかまたちの野党5党は、戦争法（安保関連法）を廃止する2法案（武力攻撃事態法など10本を一括した「平和安全法制整備法の廃止法案および、「国際平和支援法」の廃止法案」を、戦争法の強行「成立」から5ヵ月となる2月19日にも共同で提出する準備を進めています。8日から9日にかけて各メディアが一斉に報じました。

かねてから憲法会議は、野党に対し、「戦争法について、国会での憲法違反性や危険性の論戦をおこなうこと」「参院選に向け真剣な野党協議を開始すること」と並べ、「戦争法廃止法案を共同で提出すること」を要求してきました。その第一歩であり、戦争法廃止法案が成立するよう、さらに働きかけを強めることが求められます。

2000 万人統一署名 憲法共同センターが「9 の日宣伝」 署名 120 人、新しいリーフレットデビュー

戦争法の成立から5ヵ月を迎えようとする2月9日、憲法共同センターと東京憲法共同センターが新宿駅西口で戦争法廃止を求める2000万人統一署名と宣伝を行いました。

この行動には中央団体と東京の労働組合、民主団体から45人が参加し、1時間の行動で120人の署名が寄せられました。

この日は憲法共同センターが作った「戦争法NO！ひとりひとりの声で政治を動かそう」という出来たばかりのリーフとティッシュを配布。リーフレットには署名用紙が印刷されていることを紹介し、署名運動を広げてほしいと呼びかけました。



弁士からは2月7日の北朝鮮のミサイル発射への抗議と合わせて、これに便乗して武力による対応をすすめる安倍政権と、そうした姿勢を無批判に垂れ流すNHKの姿勢への批判も強く訴えられました。



署名をしていただいた方々からは、「9条改憲を言いだした安倍さんの暴走には腹立たしい」「子どもや孫を戦争には行かせたくないので署名します。でも話し合いに応じない国もあり、どうしたらいいのか考えてしまいます」「足が悪いのでパレードや国会前には行けませんが、写真が趣味なので皆さんの写真を撮って、仲間に見てもらおうつもりです」などの声も。インドやフィリピン、中国の人たちも「NOWAR! サインプリーズ」と呼びかけると署名してくれました。じっと演説を聞いていた女性は「友だちからも呼びかけられて地域で署名活動をしています。」とこたえ、激励しあう場面もありました。

明日2月11日 「建国記念の日」に反対する集会などが各地で取り組まれます。

東京では

「歴史に学び世界の平和を 立憲主義・民主政治を日本に「建国記念の日」反対2016年2・11集会」

を13時30分から日本橋公会堂で開催

《憲法会議が呼びかける戦争法廃止のスローガン》

私たちの目標は「戦争法廃止」

そのために私たちは今、

◇2000万人統一署名を推進しています。

◇野党に、強く求めます。

○戦争の憲法違反性、現実的危険性などについての旺盛な国会論戦をすすめること

○「廃止法案」を共同して提出すること

○参院選に向け、真剣な政党間協議を開始し、合意をつくること

そして、

◇参院選では野党共闘の勝利で自民・公明などを少数に！

市民は団結！ 野党は共闘！

※国会や政党本部、議員事務所へも、

全国各地で政党、議員の地元事務所へも、

訪問・面接や手紙、電話、ファックス、メールなどで働きかけましょう！！